

次号の予定

- ・草津・庚南社協総会
- ・新役員
- ・“ふれあいグループ
元気な仲間たち”総会
- ・町点検

草津・庚午南

ふくひのひろば

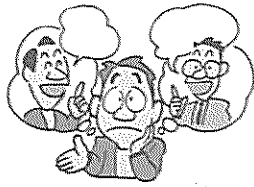
福祉協力員の研修会

十二月七日(土)草津公民館で開催されました。草津、庚午南地区の民生委員、町内会役員と福祉協力員など六十余名が参加しました。

宮川会長の挨拶にはじまり、前半は、公衛協の研修として、西区健康長寿課の保健師古川智美さんが「元気じゃけんひろしま21」のパンフを基に健康寿命の延伸を目指す為の話を楽しくして下さいました。

つづいて西区社会福祉協議会事務局長の林隆則さんの講演があり、社会福祉協議会が民間の手で日本全国に設立された事、地域での福祉活動の為福祉協力員の制度が各町毎につくられた事等が話され、町民同志見守り、かばい合い、助けあい、困り事を解決する、やさしさが本当の福祉の心であると熱く話されました。

区社協では、いつでも皆様の「困った」を解決する為のお手伝いをするからと言っていたいただきました。あつという間に時間が過ぎ、いつもお互いに周囲への「気づき」や「支援」が大切である事、愛のある福祉の町づくりに貢献出来ればと思ひながら家路につきましました。



三世代交流 グランドゴルフ

三月二日(日)草津小学校の校庭で、グランドゴルフを楽しむ催しが行われました。

九十九名がプレーをして、中学生のボランティアさんや、いつもグランドゴルフをやっておられる方、社協の役員さんなど総勢百三十人余りの参加者で盛り上がりました。

一位は、ホールインワンを二回した、三十二点の中村久美さん、草津小の白石校長先生は二位、社協の宮川会長は三位でした。子供では、ささきこうた君が一位で四十四点、二位が二名で四十六点でした。

帰りに、母親クラブの方が用意してくださった温かい「うどん」を食べて楽しい一日を過ごしました。地域のお世話をして頂いた方々、児童館、小学校の先生方、有難うございました。

庚南の阪本老人会会長のお話

「庚南のグランドゴルフのメンバーは三十一名です。楽しくやっております」とのことです。

一位になった

さわきこうたくん(四年)

の言葉

町内の大会に出ている強豪ぞろいだったので無理かと思つたが、よかった！。

ふれあいグループ 「元気な仲間たち」 「春のつどい」

今年の春のつどいは三月二十四日午後一時三十分漁民会館で開催されました。

泉本会長の挨拶に始まって、川本直子さんのフルート演奏、荒木脳神経外科の作業療法士今田さんの講演、ビデオを見ながらの介護予防の説明に百名の参加者は、うなづきながら聞きっていました。

最後に参加者全員で、手のひらを太陽に、を合唱して終了となりました。参加者達は良い話を聞かせてもらった、良いつどいで、参加してよかった等と話しながら、「ふれあい作業所」の手作りクッキーを手に帰路につかれました。



泉本会長 挨拶



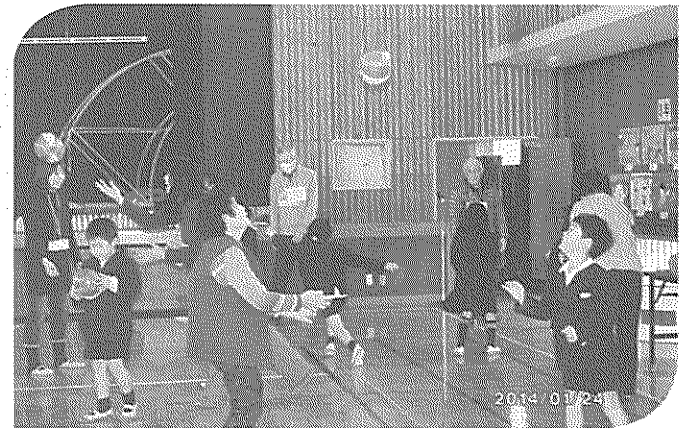
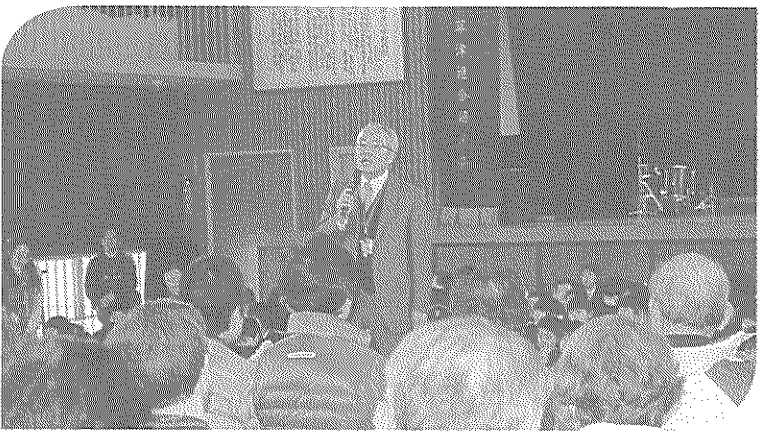
作業療法士 今田氏

川本直子さん

ふれあいの集い

一月二十四日(金)草津小学校体育館でふれあいの集いが開催された。かわいい馬の首わをつけた一年生、四組、一三一名が元気いっぱい入場。宮川会長が「一年生の皆さんこんにちわ、町内の皆さんと遊びましょう!!仲良く親しくなつて下さい。町内の方々には子供達をどうぞ見守ってください。」と挨拶されました。

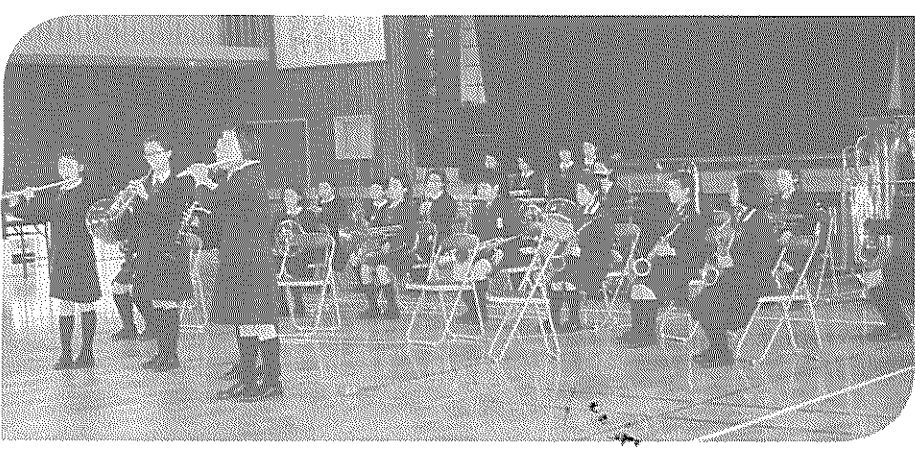
一年生代表が、昔の遊びを教えに来てくれてありがとう!!と馬の首わのプレゼントを参加者に渡してくれました。



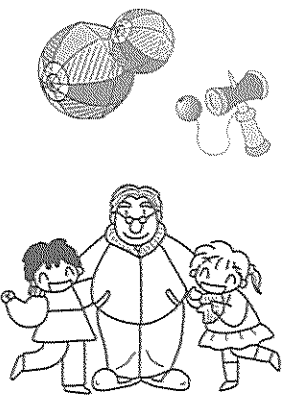
昔遊びの中で、あやとりやおはじきなどびつくりする程上手な児童がいて、大人達を感動させました。お礼にと、雪がふる、春が来た、など美しい合唱や合奏に聞き入り、最後に大迫民児協会長が「皆さん良く出来ましたね。もう

すぐ二年生になり新しく一年生が入学してくるので、やさしく教えてあげて下さい。」と挨拶されました。

続いて、公衛協の「ゴミ追放」ポスターの表彰式があり、佐伯会長より「年々よく表現されていて立派な作品が多く、四七六件から四七作品を選びました。」と報告されました。続いて草津小吹奏楽部の、見上げてごらん空の星を、など素晴らしい演奏を最後に楽しいふれあいのひとときを過ごしました。



ゴミ追放ポスター (入選作品の一部)



四月一日付で広島市公衆衛生推進協議会(公衛協)草津・庚午南学区の会長に就任しました辻登です。

- 各町内より二、三名推進委員が選出され、住民自ら健康で明るい家庭、住み良い社会をつくるため市行政と協調して以下の様な事業活動を実践推進しています。
- ・地域一斉清掃
 - ・川や海をきれいにする運動
 - ・不法投棄防止運動
 - ・平和記念公園一斉清掃運動
 - 等々、将に身体を使い額に汗の實踐です。
 - ・その他健康教室
 - ・献血推進運動
 - ・ゴミ対策推進事業
- 等、地味ではありますが、縁の下の大事な事業です。

編集後記

今号は木田編集長の急逝により、編集会議が遅れ、残った委員でなんとか発行にこぎつけました。木田さん最後の広報委員としての仕事となった。児童とのふれあいのつどいの写真が行方不明で御遺族の方の協力を受けプリントすることができました。この行事は木田氏が民児協会長の頃から心をこめておられました。写真は沢山撮っておられました。木田氏の気持が伝わるものでした。どれも全部紙面に紹介したいのですが、限りがあり、残念ながらごく一部のみを紹介することとなりました。二十六年度は力田が再登板で編集委員共々よろしく御願います。

編集委員 力田・森川
吉田・中西・八谷